



## 弘陵造船航空会 第72回クラス幹事会議事録

開催日時：平成30年3月24日（土）15:00～18:00

場 所：横国大 海洋棟3階 302室（製図室横）

司会進行 中島理事

### 1. 開会の挨拶……………角会長

### 2. 講演「若手技術者のキャリア・デザインー VUCA の時代を生き抜くー」

講演者：田中満佐人（昭和46年卒）

キャリアプランニングを語るうえで、従来はエドガー・シャインの「キャリア・アンカー」に代表される計画経済的なキャリアプランニングが主体であったが、VUCAの時代を生きる世代にとって、この考え方だけでは限界がある。これからは偶然のチャンスを生かす「計画された偶発性理論」も理解することが大切である。これら2つの理論をもとに長期的視点での自己開発をどのようにしたらよいのか指針を示す。これからの若手技術者は、専門分野での能力向上に加えて、マーケティングとMOTの視点での仕事の進め方を学び、社会や企業の発展に大きく貢献できるような働き方をする人材になるよう行動することが求められる。



### 3. 事務局よりのお知らせとお願い（16:10～17:00）

#### (1) 来年度活動計画……………入江理事

- ・総会を5月26日（土）に開催予定
- ・会報第58号の発行
- ・特別事業は予定していない

#### (2) 交流会（総会）について……………入江理事

- ・講演会は昭和60年卒平田氏（日本海事協会技術研究所）による「シッピングサイクル条約について」を予定。イベントは昭和47年卒小嶋氏によるギター演奏。

#### (3) 教室状況の報告……………川村教授

- ・卒業生の進路・就職状況、大学院の再編について説明。

#### (4) 弘陵造船航空会会報 第58号の準備について……………阿部理事

- ・原稿は5月末に締め切り、発行は7月末発行の予定

#### (5) 今年度決算見込みについて……………中島理事

会費収入はほぼ予算通り、寄付は若干予想を下回った。弘陵賞と教室支援費を基金から取り崩したが、教室支援費相当分を会費収入他で賄うことができた。

#### (6) 名簿電子化について……………中島理事

現在は3年に一度の発行であるが、電子化を機会に毎年見直しとしたいので各年次クラス幹事の協力をお願いする。具体的には7月ごろに情報確認作業を依頼する。

#### 4. 自由討議 (17:00~18:00) (軽食をとりながら)

(飲食代として1,000円ご用意いたします)

- 会費の納入率は連絡の取れている会員の約4割。新入生の校友会の納入率は在学中の保険と合わせて要請したことで、4割から大幅に上がるという情報がある。会費納入が増えると事業計画を見直す必要が生じる。
- 年間の授業料が54万円/年であることを考えると現在の奨学金の額(15万円)については検討が必要かもしれない。
- 夏の実習期間中先生が見回りをされる時に同行し、同窓生との交流を深める活動については、地区での分科会のような活動ができないかと考えている。実施時期・地区については教室主任とよく打ち合わせをする必要がある。実際の運用については次期会長にご尽力を願うことになる。



第72回クラス幹事会 出席者リスト 2018/3/24

No.	卒業年度	氏名	備考
1	S33	吉識 恒夫	
2	S36	照井 克明	
3	S38	小野 龍太	
4	S42	荻原 誠功	
5	S43	山下 誠也	
6	S46	角 洋一	会長
7	S46	田中 満佐人	監事、ミニ講演
8	S47	小林 富夫	
9	S47	阿部 孝三	総務担当理事
10	S48	入江 泰雄	総務担当理事
11	S48	中島 清隆	総務担当理事
12	S53	久保田 秀夫	交流会幹事
13	S63	中村 卓司	
14	S63	板橋 正泰	交流会幹事
15	H30	重留 蓮希	自由討議不参加
16	H30	葛巻 壱成	
17	教室代表理事	川村 恭巳	自由討議不参加
		計 17名	